

入校式にて新校長就任挨拶

平成23年4月10日

皆さん おはようございます。

今年度より堺ラグビースクールの校長に就任しました隅田です。

お時間を少しいただきまして、ご挨拶を述べさせていただきます。

初めに、東日本大震災の影響は大きくひと月経った今でも多くの人々が困難な状況にあります。そんな中で、私達は大好きなラグビーをこのように出来るという幸せを本当に感謝したいと思います。先月20日の修了式の日で大震災への義援金を募りましたところ、89,405円も集まりました。このお金の中から2万円を先に起きましたニュージーランド地震への義援金として堺ラグビー協会に預けまして、残りを日本赤十字社に寄付いたしました。ここにご報告いたします。会社や地域、街頭での募金にも協力されました上での、皆様のご協力に感謝いたします。

また我が堺ラグビースクールにおきましても、昨年の重大な事故の後、私たちは喪に服し活動を停止しました。その間 事故を起こした原因の究明と反省の話合いを重ねました。そしてその中から、子供達のためにスクール活動を再開するためにということで、新しい運営体制を試行錯誤ではありますが取りながらここまで漕ぎつけました。スクール活動の再開は彼のご両親も切に願っておられたことでした。

本日 ここに新年度の入校式を迎えるにあたりまして、私達は彼が身をもって示してくれた事を、教訓として決して忘れてはなりません。あらためてご冥福を祈りたいと思います。

堺ラグビースクールは今年で創設25年目を迎えます。初代の中西校長、杉江副校長の多大なご尽力の後を、尾原校長と花井副校長は更なる発展を目指してスクールの活性化にご尽力されていきました。その道半ばで引責されたことは、誠に残念でなりません。

お二人が身を引かれて、後を引き継ぐ私としましては、ご両名の“無念”を胸にしっかりと引き継ぎたいと思っています。

幸いなことに、お二人ともスクールに残っていただいておりますので、どうぞ今後ともご指導ご鞭撻をいただきたいとお願いしております。

私もスクール開始時から指導員で参加させていただいて、最初の頃の熱い指導に燃えていた気持ちを今懐かしく思い起こします。そして今 スクールの校長という重責を担いまして身の引きしまる思いをしております。「初心に戻る」ということは、時々必要だと思っています。

スクールの活動目的である「ラグビーを通して、○児童の健全な精神の育成、○不屈の闘

志の育成と体力の増進、○礼儀作法の修得」この3つは、決して変えるものではありません。またやさしく言えば「挨拶のできる子」朝一番は「おはようございます」、何事につけても感謝の気持ちで「ありがとうございます」、そしてお別れには「さようなら」スクール創設以来 挨拶のできる子を育てることを言い続けて きております。保護者の皆さま方には、どうかご家庭でも日々実践していただきたく よろしく願い申し上げます。

また尾原校長は、「自ら働きかける子」を提唱されました。受け身ではなく積極的に物事に向かっていく気持ちです。子供達に言っていることは、私達大人が まず実践しなくてはなりません。「教えることは、教わること」この実感を持ってやって行きたいと思います。昔 中西校長が入校式でお話されていた事を思い出しましたので、生徒諸君にご披露したいと思います。あひるは水の上をすいすい泳いでいますが、胴から下の水の中ではその短い脚で懸命になって漕いでいるのです。その懸命さは外からは見えません。人から見えない所で一所懸命にがんばっていることを「あひるの水かき」と言って、君達もあひるのように見えない所でも一所懸命にがんばってほしいという事を言われていました。「あひるの水かき」この言葉も忘れないで受け継いでいきたいです。

変えてはならない事を残しながら、私の役割は、今ここにおられる保護者・指導員の皆さまと「再開後の堺ラグビースクール」を創っていくことだと考えます。

「堺ラグビースクールは変わった！」と言ってもらわなければなりません。

何が変わったのか？ 何が良くなったのか？

再開後に始めた事がいろいろとあります。

まず1番目に、健康の「セルフチェックシート」です。指導員は指導前に子供の健康状態を確認しよう。一人ひとりの状態をしっかりと見ることが大事なことなのです。

このために学年指導リーダーと違った視点で子供達を見る役目として「安全対策委員」を選任しました。この指導方法は、まだ他のスクールでは始まっておりません。私達がこれをきっちりと運営して、事故防止に繋げる実績を積んでいけば、他のスクールの模範となるでしょう。

そして、「安全対策マニュアル」も今回このように初版を発行することができました。これは堺ラグビースクールの指導員のみならず、保護者の皆さまにも知っておいていただきたい事ですので、HPに張り付けます。

ここで脱線しますが、HPも2000年9月にスタートしてより11年目になりました。再開後の試合結果なども貼り付けておりますが、当スクールの正式広報としてスクール発信情報をこれからも掲載していきますので、ぜひご覧になってください。

また、しばらく閉じておりました「掲示板」も近じか再開の運びでありますので、賑やかな掲示板となりますようによろしくお願いします。

2番目は、今年度よりこのような「堺ラグビースクール指導者の心得」を配布して指導員はこの心得を遵守することを誓って、指導に入ってもらうことにしました。3つの指導方針は、

- 児童の健康・安全を第1に考えた指導を行う
- 指導に際しては、指導者として相応しい態度で臨む
- 子ども・保護者・指導者同士の交流を積極的に図る

今までは指導者各個人の良識に依って指導してきましたが、指導者としての“共通項”を持つ事はベクトルの合った指導になり、きっと良い結果に繋がっていくものと思います。3番目には、スクール運営方法を事務局一局集中から、5つの委員会により職務を分担していく事とし、また保護者の方々にも各委員会に参画していただくことで、多くの人たちの力でスクールを運営していくことになりました。5つの委員会とは、安全対策委員会、医務委員会、企画・渉外委員会、総務委員会、指導委員会です。

指導委員会を除く4つの委員会には、昨年度後半に保護者の方がたに入っていておられます。これは、割り当てでお願いしていることではありません。先ほど子ども達にも言いました「自ら働きかける」保護者の方に参画していただいています。そういうことなら私もと思われました方は、役員さんにお伝えください。どうぞよろしくお願ひします。仕事の世界でも言いますが、「一人の百歩より、百人の一步」で歩もう。

百人がもう一步進めば、200歩も進むのです。

まだまだ、新しい事に取り組んで行きたいと考えております。

話が長くなりました。以上でご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

堺ラグビースクール 校長 隅田輝雄